

注目 電気自動車に蓄えられた電気を家庭でも使える!!
V2H導入のメリット

①家庭での自家消費を促進できる。

・電気自動車を固定式蓄電池代わりに活用でき、太陽光と組み合わせたエネルギー利用を可能にします。

②災害時の非常用電源として利用できる。

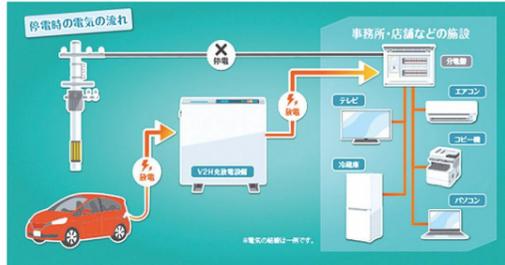
・電気自動車に蓄えられた電気を、停電時の非常用電源として利用することが可能になります。

また、一般的な固定式蓄電池より蓄電容量が大きいため、長時間使用や電気使用量が多い家電（冷蔵庫や電子レンジなど）にも使用可能です。

③家庭用の200Vコンセントと比べて充電時間が短い。

・V2H機器を使えば、200Vコンセントに比べ、充電時間は約半分です。「電気自動車を買ったけど、充電時間が長く中々出発できない」という心配を減らすことができます。

※V2Hとは・・・「クルマ (Vehicle) から (to) 家 (Home) へ」の意味。電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHEV) 等に搭載されている蓄電池を活用し、住居や家電へ電源供給できる設備。



知って納得 
省エネガイド

ちょっとした工夫で、かんたんお得生活

南相馬市自家消費型太陽光発電促進支援事業補助金

市では、家庭での再生可能エネルギーの自家消費型（自産自消）設備導入を促進するため、太陽光発電システム、HEMS、蓄電池システム、V2Hを設置した方を対象に補助金を交付します。



つくる

太陽光発電システム
30,000円/kWh
 (上限5kWまで 最大150,000円)
 ※蓄電池またはV2Hとの同時設置であること



かしこく
つかう

HEMS (エネルギー管理システム)
設置費用の1/2
 (最大30,000円)

V2H (電気自動車充電設備)
本体費用の1/5
 (最大150,000円)

蓄電池システム
25,000円/kWh
 (上限10kWhまで 最大250,000円)

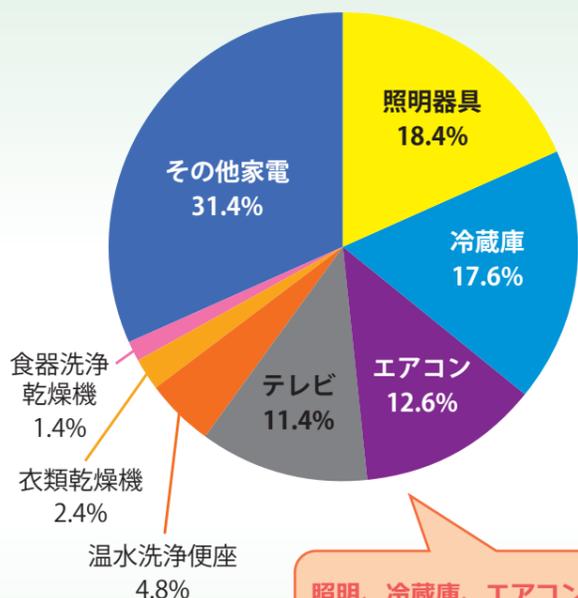


知って納得! 省エネ術とその効果

◆家庭ではさまざまな電化製品を使うために、たくさんのエネルギーが使われています。どのような機器がどのくらい使われているのかを知って、上手に省エネをしましょう。

家庭での消費電力量が多いのは？

家庭における機器別 年間電気使用量の内訳



照明、冷蔵庫、エアコン、テレビで約6割を占めます。

家電製品の消費電力はどのくらい？

定格消費電力 (W)



出典：2022 家庭の省エネハンドブック (東京都) より

家庭で消費される電力量が多いのが照明器具と冷蔵庫です。照明器具は家庭内に設置数が多く、使用時間も長くなることから消費電力が多くなります。冷蔵庫は24時間365日運転し続けるため、消費電力が多くなります。

また、定格消費電力が大きい家電製品を長時間使用すると、消費電力量が増えるため、短い時間で効率よく使用するのがポイントです。

待機時消費電力にも注意！

待機時消費電力の例

- ガス温水器 (ガス給湯器や風呂釜も含む)・・・19% (8.2~11W)
- テレビ・・・10% (0.4~2.9W)
- 冷暖房のエアコン・・・8% (2.4W)
- 電話機・・・8% (1.1~3.4W)
- DVD 等レコーダー・・・6% (1.2~3.4W)

◎機器を使っていないときにも、メモリー、内蔵時計、モニター表示やリモコンからの指示待ちなどのために、電気が使われています。

これを“待機時消費電力”といい、家庭で一年間に使う電力量の5.1%を占めています。こまめにプラグを抜くなどを心がけ、不要な待機時消費電力を削減しましょう。

ここが省エネポイント check!

かんたん省エネ ちょっとした工夫で家族みんながエコ名人！

出典元) 2022 家庭の省エネハンドブック (東京都) より
※一般的な事例をご紹介しております。季節や時間帯、機器の仕様、居住地域、住宅、家族構成、生活様式などにより異なります。

照明器具

- 白熱電球を LED ランプに交換する
92.0kWh、45.0kgCO₂ 削減
年間 2,440 円お得
- LED ランプ使用時間を 1 日 1 時間減らす
2.9kWh、1.4kgCO₂ 削減
年間 80 円お得



冷蔵庫

- 季節に合わせて設定温度を調節する (夏は中~強、冬は中~弱)
61.7kWh、30.2kgCO₂ 削減
年間 1,630 円お得
- 壁から適切な間隔で設置する (側面：0.5~2cm 以上 上部：5cm 以上)
45.1kWh、22.1kgCO₂ 削減
年間 1,190 円お得
- ものを詰め込みすぎない (容量の 7 割を目安に)
43.8kWh、21.4kgCO₂ 削減
年間 1,160 円お得



エアコン

- 冬の暖房時の室温は 20℃を目安に
53.1kWh、26.0kgCO₂ 削減
年間 1,410 円お得
- フィルターを月 1~2 回掃除する
32.0kWh、15.6kgCO₂ 削減
年間 850 円お得
- 夏の冷房時の室温は 28℃を目安に
30.2kWh、14.8kgCO₂ 削減
年間 800 円お得



テレビ

- 画面は明るすぎないように設定する
27.1kWh、13.3kgCO₂ 削減
年間 720 円お得
- 視聴時間を 1 日 1 時間減らす
16.8kWh、8.2kgCO₂ 削減
年間 440 円お得



ちょっと行動するだけでこんなにお得

上記の家電節約術を組み合わせると・・・

年間の電気代 10,720 円お得に！ ※

※上記出展元を参考に南相馬市にて試算したものであり、その金額を保証するものではありません。また、電気料金の試算については、平成 29 年度に資源エネルギー庁が算出した目安単価を基にしています。令和 5 年度は単価があがっているため、さらなる節源効果が望めます。

(その他多くの家電の省エネに取り組みれば、よりたくさんの節約が見込めます。)